

とやま 特別支援教育セミナー 2019

メインテーマ「学校での医療的ケアを考える」

疾病や事故などにより重度の障害をもち、気管切開や胃ろうを施行され、日常生活を送るにあたって喀痰吸引や経管栄養などの医行為（医療的ケア）を必要とする児童・生徒が近年、増加しています。

学校において医療的ケアを必要とする児童・生徒が安全に教育を受ける環境を構築するために、今後どのような取り組みが必要となるのか、それぞれの立場から考えていきたいと思えます。

参加無料

平成31年3月16日（土） 13:00～16:30

会場： ボルファートとやま
〒930-0857
富山県富山市奥田新町8-1



12:30～13:00 開場・受付

会場（ボルファートとやま）にて、受付を行います。

13:00～13:20

「企画主旨説明」

富山大学人間発達科学部

宮一志

13:20～13:50

「在宅での医療的ケアの現状」

八木小児科医院

八木信一 先生

13:50～14:20

「富山県の学校における医療的ケアの現状」

富山県教育委員会県立学校課

政二里佳 先生

14:20～14:50

「学校での医療的ケアを支える看護師の現状」

富山大学小児看護学講座

桶本千史 先生

15:10～16:30

シンポジウム「学校での医療的ケアを考える」

主催：富山大学人間発達科学部

発達福祉コース 特別支援教育サブコース

後援：富山県・富山県教育委員会

連絡・お問い合わせ先

〒930-8555 富山県富山市五福3190

富山大学人間発達科学部 教授 宮一志

TEL&FAX：076-445-6264

E-mail：kmiya@edu.u-toyama.ac.jp